

令和元(2019)年 11 月 19 日

帝塚山大学

独立行政法人都市再生機構 西日本支社

帝塚山大学とUR都市機構が連携協定を締結

～少子高齢化等の地域課題に対応する取組みを協働して実施～

帝塚山大学と独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）は、UR賃貸住宅及びその周辺地域において、地域コミュニティの形成及びその活動の活性化に資すること等を目的として、連携協定を締結いたします。

1 締結式の概要

- (1) 日 時 令和元年 11 月 22 日（金） 13 時 00 分～13 時 30 分
- (2) 場 所 帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパス（3号館3F会議ホール）
- (3) 署 名 者 帝塚山大学 学長 れんげ かずみ 蓮花 一己
独立行政法人都市再生機構 西日本支社長 にいだ たきと 新居田 滝人

2 協定の概要

- (1) 名 称 帝塚山大学と都市再生機構との包括連携・協力に関する協定書

- (2) 目 的 双方が包括的な連携の下、少子高齢化等の地域課題に対応する取組みを協働して実施することにより、地域コミュニティの形成及びその活動の活性化に資するとともに、教育研究の効果を向上させることを目的とする。

- (3) 今後の予定 本協定における取組みの第一弾として、令和2年2月15日奈良学園前・鶴舞団地において、帝塚山大学現代生活学部（辻川ひとみ学部長）の学生による出張卒業研究報告会をはじめ、同学部による食育や認知症予防をテーマとしたイベントを予定しています。

お問い合わせは下記へお願いします。

◆帝塚山大学 広報課 (電話) 0742-48-9192

◆UR都市機構 西日本支社
住宅経営部 ウェルフェア推進課 (電話) 06-6969-9182

総務部 総務課 (電話) 06-6969-9008

■地域医療福祉拠点化とは？

URでは、多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まち“ミクストコミュニティ”の実現を目指し、UR賃貸住宅において「地域医療福祉拠点化」を推進中。地方公共団体や自治会等の地域関係者と連携し、以下の3つの内容を総合的に実施しています。

- ①地域における医療福祉施設等の充実の推進
- ②高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進
- ③若者世帯・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進

団地を資源に、まちに必要なウェルフェアを

団地の地域医療福祉拠点化

医療・介護・子育て
施設の誘致

各世代のニーズに配慮した
住宅やサービス導入

高齢者も子育て世代も
安心できるコミュニティ



詳しくは、 <https://www.ur-net.go.jp/welfare/kyoten/index.html> をご覧ください。